

せ ん

ぼ 通信 No.78

ば・あ・や・の・う・け・う・り

「2・13」

昨年のテレビで、30年以内に大地震が起きる確率が高い地域を見た時…動揺しました。東海・南海は有名ですが、「東日本大震災」の地域が入っていたからです。あれだけの被害があった後なので、100年以内ないだろう…と、何となく素人感でいました。なので、2月13日の震度6強の地震には、さすが…専門家の計算予測と思いました。それでも、ちょうど10年目で起きるなんて、「忘れてんじゃねえぞ…」と、言われたよう。短い揺れ時間だったので幸いでしたし、10年前を教訓に、備えをしていたお家は、被害が少なかったようですね。

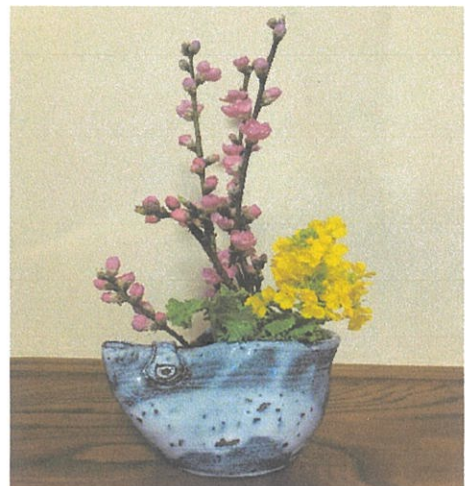
噴火や地震が起きるたびに思うこと、前にも書きましたが、人間なんて、「生身の地球」に仮住まいしている身だなあ…と。地球は大家さん…大家さんを見捨てたら、リスクは、とんでもなく大きくなるのは、当たりまえですね。

壊れてしまった福島第一原発…水をかけているしかない。作っても直せる知恵人が、今は、地球上に誰もいない…の？

オカメインコのモモちゃんが…1月末天国へ。
好きな人とそうでない人、遊びたい時、きげん悪い時、小鳥でもこんな感情があるんだ…と、教えられた。
長男の妻が、白い綿をひき、モモちゃんをねかせ、エサ・水・花をそえて、スマホで写真を撮る…。
次の日、その写真を見せられてビックリ。
モモちゃんの頭の上の、白い綿の所に水色の影が…。その影をアップすると、二つの目と口ばしのような黒点が三つ。優しい目でこちらを見ているよう。えーこれは…心霊写真…？ 小鳥にも魂があることも、最後に教えられた。
みんなに温もりをありがとう…モモちゃん。

鳥かごはありし日のまみひな祭り

「今年は、何にもできなかったから…そのくらいやりましょう」と、栃山神行政区長の安藤さんの計らいで、75歳以上の皆さんにお弁当が配られました。78世帯中…37世帯・49名です。区長さんの言葉とおり、今年は敬老会も…いきいきサロンも…老人会の行事も中止でしたね。それでも、皆さんお変わりなく冬をのりきりました。ぽかぽか陽気で…おとなりさんへ…大好きな畑へ…。がんばろう…とか思わなくても自然と外へ…体が動いているようです。イヌノフグリが咲きはじめ、青色がぽつぽつ…ふきのとうの初物もいただいて。そろそろ…「心の衣がえ」をはじめよう



青森に住むり同級生陶生器の